

平成29年第3回滝川市議会定例会一般質問

質問順位	1	質問者	柴田文男議員		
件名	項目	要旨		メ	モ
1. 危機管理対策	1. 弾道ミサイルに係る情報伝達について	1. 8月29日早朝の北朝鮮による弾道ミサイル発射は、道民はもとより、滝川市民に大きな動揺を与えた。緊急速報メールによらない情報の伝達について、本市の場合、FM以外には消防サイレンが主な伝達手段となる。先にミサイル発射に伴うサイレンの吹鳴パターンが示されたが、火災等のサイレンパターンと同様であり、消防にも問い合わせが多数届いたようだ。警報音としては音の大きさ、パターンとも大いに不足してはいないか。他の自治体も使用している警報音を導入すべきと思われるが、考えを伺う。			
	2. 義務教育施設等への防具の設置について	1. 弾道ミサイルの本道への到達時間は7～8分と言われている。安全に避難ができるような時間ではない。特に子供たちの安全を少しでも守るためには、学校現場に頭部を保護するヘルメット等の常備が最低限必要と思われるが、考えを伺う。			
	3. 屋外への避難施設情報の伝達について	1. 屋外でこのような事態となった場合、避難場所を即座に探せない恐れがある。避難場所の選定、避難場所への誘導、避難施設の明示等がすぐにも必要と思われるが、市の今後の対応について伺う。			
2. 教育行政	1. 滝川西高等学校の施設改修について	1. 本定例会にも補正予算が計上されているが、滝川西高等学校の施設の老朽化は議論を待たない。早急な大規模改修や改築等が必要と思われるが、その時期についての考えを伺う。			